

産学連携による事業創出型人材育成プログラム

サービス・イノベーション企画コース

大学の枠を超えて

「0→1（ゼロイチ）」を体験できる5日間

2022年8月22日（月）～ 8月26日（金）

今年はリアル開催

参加費無料

対象 : 大学生、短期大学生、高等専門学校生
(学年・専攻学科不問)

定員 : 20名(先着順)

テーマ : 「地域課題を解決するシステムやアプリを考えよう！」

申込期間 2022年7月1日（金）～7月29日（金）

企業が実践している新規事業開発を体験

事業の企画からマネタイズ（収益を得られる仕組みづくり）までの事業企画書作成をグループで行います。
最終日に事業企画書のプレゼンを行います。

ここがポイント！

- ・経験 : 0から1を作り上げる経験ができます
- ・知識 : 世の中のビジネスモデルを知ることができます。
- ・社会人基礎力を評価した「スキル証明書」がもらえるほか、グループワークで新しい仲間と出会うことができます。
- ・プログラムやネットワークなど、情報系の事前知識は不要です。

詳しい情報は裏面をチェック



お申込み
テクノ・マインド申込特設ページ

https://www.tmc.co.jp/topics/events/2022_it-innov-moushikomi ⇒



「サービス・イノベーション企画コース」

テクノ・マインド株式会社が有するIDC（インターネットデータセンター）上で展開する新サービスの企画を学生の皆様の発想と知恵や技術を生かしながら行います。事業の企画からマネタイズ（収益を得られる仕組みづくり）までの事業企画を体験できる点が最大の特色です。

主催	テクノ・マインド株式会社		
目的	実際の企業の中で行われる新事業開発を体験		
テーマ	地域課題を解決するシステムやアプリを考えよう！		
日時	2022年8月22日(月)～26日(金) 9:30～16:30（休憩時間：昼食12:00～13:00、1日当たり15min休憩2回）		
内容	受講前 5h	事前課題	サービス化したい課題を抽出し、アイデアシートを1件以上作成します。
	8/22-23 12h	講義・演習 (アイデア編)	みなさんのニーズに基づくクラウドサービスの企画を立案します。
	8/24-25 15h	講義・演習 (サービス企画編)	立案した企画について、マーケティングや事業企画を行い、事業企画書をまとめます。
	8/26 3h	成果発表	作成した事業企画書を基に事業内容の説明（プレゼン）を行います。
	受講後 3h	自己評価	講義を振り返り、習得した技術や自己成長度を自己評価表にまとめます。
会場	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス 74教室（JR仙台駅東口徒歩5分） 〒983-8511宮城県仙台市宮城野区榴岡2丁目5-26		
その他	演習用PCをご持参ください。（不可の場合はご相談ください） 公共交通機関をご利用ください。宿泊が必要な方はご相談ください。		

私たち受講しました！＜受講後アンケートから＞

受講のきっかけ

- 先生からの紹介で、学校の専門以外の知識を得たいと思った
- 自分がどこまで通用するか興味があった
- 大学では学べないこと（実業務で通用すること、しないこと）が学べそう
- 一昨年に参加された本校の先輩の話をお聞きし、参加したいと思いました！
- 会社で実際に必要とされる知識を学びたかったから。またほかの学校の人との交流によって見識を広めたかったから。
- 楽しそう
- 学校指定のインターンシップの条件を満たしていたため受講
※インターンシップと認められる条件は学校によって異なります。

参加して良かったこと

- 起業に必要なビジネスモデルがリリースされるまでの流れを知れた
- 開発費用や収益を得るための考え方がわかった
- 知識がないままほとんど実習形式だったため、本当にプレゼンまでいけるか不安だったが、スムーズに学びながら体験することができた
- 初めはIT単語の理解や、使用するツールがうまく使いこなせるかなど不安はありましたが、グループワークのお陰で、チームの方々に聞きながらできたので良かった

参加して大変だったこと



他大学の学生と関わり、様々な考え方に触れ、自分と違った意見を受け入れること
意見を期間内にまとめること、時間管理が大変でした

どうしようか迷っている方へメッセージ

「ビジネスやマーケティングに興味はないが参加してよいのか？」
「参加して理解することはできるのか？」
と不安な方、興味が無いからこそこのような機会に参加して、学びを得るべきだと思いますよ

- 学校で学べる機会がないため、ぜひ参加して自分の将来の幅を広げてほしい
- IT企業だけでなく一般企業にも使える知識を得られた自己成長につながると思います。
- ビジネスについて具体的に学ぶことができる上、他大学の学生の方とのグループワークを通して、知見を広めることができるから。



お問い合わせ

〒983-8517 仙台市宮城野区榴岡1-6-11
テクノ・マインド株式会社
事務局（事業計画室）安住

TEL.022-742-3331

MAIL. it-innov-chal@tmc.co.jp

URL. <https://www.tmc.co.jp/>

